

きたほ Hot Line

No.568 11月号 2022



喜多宝人

株式会社グラン・スポール
 笹氣 健治 さん

「スポーツクラブ激戦区・仙台
老舗企業のこれまでとこれから」

きたほの星

メックトーヨー株式会社
株式会社ジェミニオート勝美

士業の見方

高田 英典 さん
(弁護士法人リーガルプロフェッショナル)



人間心理を学ぶ
重要性に気づく

会社を経営したいという思い



仙台で生まれ育ち、大学進学で上京してから企業に勤めた合計10年間を東京で暮らしました。仕事はNTTで法人営業に携わった後、子会社の広告代理店へ出向して広報や情報誌の企画制作を経験しました。

そして1990年に、父が経営するスポーツクラブ「グラン・スポール」に入社するため仙台へ戻ってきました。サラリーマンだった私は、決定権を持つ仕事をしたい、会社を経営したい、と強く思うようになっていて、大企業ではすぐにそれは叶ないので、父の会社に入ろうと思ったのです。

入社後、まずはフロント業務で入会受付や見学案内をこなしながら、前職での経験を生かして広告宣伝のテコ入れをしました。2年後には自然な流れで支配人になり、クラブ運営の指揮をとるようになります。

株式会社グラン・スホール 中央支部

代表取締役社長
笹氣 健治さん

〒980-0011
宮城県仙台市青葉区上杉1-14-15
TEL 022-222-3766

喜多
宝人
今月の





笹氣健治さんの著書の数々

スポーツクラブ激戦区・仙台 老舗企業のこれまでとこれから

創業した頃は、スポーツクラブというものが世間一般には浸透しておらず、集客が難しい状況にありました。特にバブル経済が華やかなりし頃、東京の富裕層を相手にするモデルをそのまま仙台に持つてきました。そこで、もっと多くの方が利用しやすいクラブへと舵を切ることになりました。会員料金をリーズナブルに変更し、毎回の施設利用料がかからず月会費だけで通えるように変更したのです。私が入社したのは、ちょうどその切り替えのタイミングでした。

今では当たり前となつている「月会費だけで使い放題」という方式ですが、仙台では当社がいち早く取り入れました。これが仙台の人にも受け入れられ、経営もようやく軌道に乗り始めました。

2002年、私が専務に就任した年に転機が訪れました。当時の私は、次々と企画を考えては部下に実行に移すよう指示を出す、ということが常態化していました。しかしある日突然、部下から反発を受けます。「専務は考えるだけで、実行するのは私たちなんですよ」と言われてしまったのです。

そこで問題を解決するために役立つ方法を教わり、なんとか状況を改善することができました。

これをきっかけに、経営者として人間心理を学ぶことが不可欠だと気づき、心理の勉強にめり込んでいきます。

トップとして自分のストレスをしつかり管理しなければならないこと、会社は社長自身が人間性を高める努力をしなければならないことを痛感し、自分の心理的課題の解消に取り組み続けました。

当社は1986年創業で、おかげさまで仙台市内のスポーツクラブでは最も長く営業を継続しています。現在は一号店の上杉店のほか、八幡店、長町店、一番町店、愛子店の5店舗を開店しています。

挫折からの気づき

ました。私から一方的な指示を与えるのではなく、自主的に考えて行動するようにコ

社としても目下の課題は人の流れを呼び戻すことです。

さらに近年、24時間営業でトレーニングマシンを置いてだけの低料金施設が登場し、仙台においても競争が激しくなっています。

しかし当社はあくまでも、ジム、スタジオ、プール、シャワー、お風呂などを完備した総合型施設での差別化にこだわついく考えです。特に、当社の売りである多種多様な

プログラム、常駐インストラクターによる効果的な指導体制をさらに強化して、運動が継続しやすいクラブづくりをめざし続けています。

部下との軋轢が生じて途方に暮れた私は、知人の紹介で経営者向けの心理カウンセリングのセミナーに参加します。

そこで問題を解決するために役立つ方法を教わり、なんとか状況を改善することができます。

今後、特に力を入れていこうと考えているのが経営者のメンタルサポートです。経営者は常に多くのストレスにさらされていますが、私自身がそのしんどさを体験的によくわかっているので、お役に立てるところが多いと思っています。

新型コロナウイルスは、スポーツクラブ業界に大きな影響を落としました。行動制限によって日本中で会員数が3割近く減少しています。最近少ししづつ戻りつつありますが、当

コロナ減益からの巻き返し

不足になつて健康問題が深刻化している今、当社が担う役割は大きいので、会社一丸となって地域に貢献していくないと考えています。

看板や装飾のご相談はぜひ当社へ

弊社は平成2年に、看板素材とその加工を扱う会社として仙台市宮城野区に誕生いたしました。現在では本業の看板業に加え、イベント設営や各種製作物加工、建設工事など、多岐にわたりお客様のニーズに答えられる企業を目指して日々努力を重ねています。

看板工事では東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地である楽天生命パーク宮城のネーミングライツサインやファサード装飾、販売ブースの製作等を手掛けています。またサインのメンテナンス部門では、全国チェーン店の看板メンテナンスを南東北で約90店舗担当しています。

イベント設営事業では、自社で数百枚在庫しているシステムパネルやアルミトラスを使用したイベント時の会場設営等も行っており、イベントや展示会等ではサインと組み合わせた設営がお客様には大変ご好評をいただいているです。

そして、市内を移動しているとよくガラス張りの広告付きバス停を見かけるかと思いますが、こちらのバス停の上屋設置工事を当社で請け負っています。また、通常のバス停の設置や改修にも実績があり、市民の皆様のバス利用時の利便性が向上するように日々努力しています。

このように多岐にわたりお客様のニーズへ答えられる企業を目指しておりますので、何かございましたらいつでもお気軽にご相談ください。



地域企業の情報

企画・青年部会ビジネスネットワーク委員会



業界の雑学 ~車庫証明の話~

皆さんは自動車を購入された時に普通車では必ずと言っていいほど車庫証明を取ってはいないでしょうか?これは購入する車の置き場所を事前に最寄りの警察署に届け出をして車庫の場所を確認してもらい警察署から許可を取るというものです。これを取得して初めてその後の名義登録が出来るというのが常識だと思います。ではもし土地が広大に広い場所でなおかつ人が余り多く住んでない場所はどうでしょうか??どこに停めても誰にも迷惑が掛からないような場所で有ればいちいち警察の許可もいらないのでは無いでしょうか??正にその通りです!北海道の十勝地方の更別村は「全域で車庫証明が不要」です!不思議な感じですよね?ではもつと身近な地域では??実は、宮城県の栗原市の「花山村」では車庫証明が不要です!以上車屋の雑学でした。

株式会社ジェミニオート勝美 桐原支店

〒981-3121
仙台市泉区上谷刈山添7-1
TEL / 022-378-5858
営業時間 / 9:00~19:00
定休日 / 毎週水曜日



代表取締役
佐藤 建治さん

メックトーヨー株式会社

〒983-0024
仙台市宮城野区鶴巣2-1-26
TEL / 022-259-9061



取締役
石川 歩さん



ひとくち
メモ

その看板の届け出されていますか?

会員の皆様の会社も看板が設置されていることと思いますが、その看板の届け出はお済でしょうか?

以前より条例に基づく屋外広告物の届け出が必要でしたが、数年前より有資格者による管理に加え、定期的な更新と安全点検の報告が義務化されました。管理者の資格にもありますが、私が持っている屋外広告士による管理の場合、3年に一度の更新と報告が義務付けられています。また、屋外広告物には掲出できない禁止地域に加え、許可地域にも第1種～第3種までの基準があり、その種別により掲出できる高さや面積の制限があります。

3年に一度の更新なのでここ近年で更新した覚えがない場合は届け出されていないかもしれません。自社の看板で身に覚えがない場合はお調べいたしまして、是非ご相談ください。

創業55年の老舗の車屋

弊社は仙台市泉区の「水の森キャンプ場」隣にある自動車整備工場を創業して55年になりました。

そして平成元年には泉区の長命ヶ丘の入口にある「ブランチ仙台」さんはす向かいにスズキといすゞの自動車メーカーのタイアップを受けて新車及び中古車販売業を始めました。

どちらの店舗もベッドタウンに位置するので地域のお客様の対象範囲が広く軽トラックから大型トラックそして輸入車まで整備も販売もさせて頂いております。その為には販売するスタッフの知識勉強も不可欠ですし、整備に当たるメカニックの技術勉強も定期的に行っています。また少し変わった事ですが、サウナ王国のフィンランドから輸入したテントサウナのレンタルや軽自動車のキャンピングカーレンタルを行っています。

これからも地域に無くてはならない会社つくりと社員教育を続けてまいりますので、車に関する販売、買取、整備、板金、ドレスアップ、自動車任意保険の見直し等お気軽にご相談頂けますと幸いです。



土業の見方

presenter

弁護士法人リーガルプロフェッショナル
贊助会員

弁護士

高田 英典さん



広報や販促など企業活動にソーシャルネットワーキングサービス(SNS)を活用している方も多いのは。利用者数が上昇してい一方、ネット上でのトラブルも問題になっています。悪質な投稿の発信者を特定する手続きに関する、改正「プロバイダ責任制限法」が10月1日から施行されました。弁護士の高田英典さんに改正のポイントを解説していただきました。

ネットの誹謗中傷に対抗

ネット上で事実に反する名誉毀損、著作権や商標権の侵害にあたる悪質な書き込み（権利侵害投稿）に困ったとき、法的手続をとらざるを得ない場合もあります。匿名の

発信者の氏名や名前が必要になりますが、これまでの「プロバイダ責任制限法」では発信者を特定する情報開示請求の手続きが面倒なうえ、開示まで期間も費用も掛かることが問題でした。

制定当時（2000年11月）は、電子掲示板上のトラブルが主だったので、投稿の個別のIPアドレスとともに発信者情報の開示請求ができるました。一方SNSなどのログイン型のサービスは個別の投稿にIPアドレスがないことが多い、ログイン時の情報は「当該権利侵害」に係る発信者情報に当たらないとされていました。また、ログイン時の通信を媒介したにすぎないプロバイダは情報開示義務を負いませんでした。

発信者の特定にSNS業者

とインターネット接続業者を別々に裁判することになり、被害を訴えようにも情報開示への高いハードルがあつたのです。

スマートな解決へ 手続き簡略化

今回の改正でこのログイン型にも対応できるよう、新たな手続きが加わりました。

以前は①SNSなどサイト運営者に該当する投稿のIPアドレス開示申し立ての後、②インターネット接続事業者に氏名や住所の開示請求という二段階の手続きが必要でした。新たに創設された「発信者情報開示命令に係る裁判手続き」で、被害者の申し立ては一つの手続きでできるようになりました（選択制）。

これまで情報開示に6カ月程度掛かっていたのが、手続きが簡易になり、開示までの期間が大幅に短縮すると思われます。施行後の第1号事件では、ツイッター社に3日で提訴命令が出ました。迅速な被害者救済に繋がると期待できました。

次回も土業の方々から、経営に役立つ情報を提供していただきます。

各委員会を開催

9月13日(火)、エスポールみやぎにて大川明雄筆頭副会長出席の下、第2回共益事業推進委員会が開催されました。主要議題であります「組織の拡大」、「福利厚生制度の推進」について、具体的な取り組みを協議していただきました。

9月16日(金)、仙台北税務署にて加藤稔担当副会長出席の下、第3回税制委員会が開催されました。主要議題である「仙台市に対する税制改正・行財政改革要望」について、具体的な要望事項を持ち寄り協議していただきました。

委員の皆さんは、委員会終了後、「消費税インボイス制度の税務研修会」に参加し仙台北税務署担当官から消費税インボイス制度の仕組み必要な手続きについて解説していただきました。研修会には会員など32名の方に参加いただき、聴講するだけでなく疑問に思っている事項を数多く質問していただき理解の深まる税務研修会となりました。

9月29日(木)、エスポールみやぎにて菊田浩之担当副会長出席の下、第2回公益事業推進委員会が開催されました。主要議

題である「税の絵はがき展」「広報誌の更なる見直し」、「ホームページの見直し」について、共通の課題として情報を共有しながら協議していただきました。絵はがき展については、アーケード内の特設会場で開催することから安全対策を確認しながら準備を進めることとしました。



共益事業推進委員会

泉東・泉西・黒川支部 秋晴れを満喫 パークゴルフ大会を開催

泉東支部(嶺岸義雄支部長)・泉西支部(高橋文蔵支部長)・黒川支部(松川利守支部長)の3支部合同で、去る10月1日(土)黒川郡大衡村の『おおひら万葉パークゴルフ場』を会場にパークゴルフ大会を開催しました。昨年同様、コロナ対策を講じながらプレイヤーの27名は、秋晴れの中、そして気温26℃の暑さの中、休憩をはさみながら和気藹々の雰囲気の中で、約2時間30分のプレイを楽しみました。

【順位】

		スコア
優勝	(有)針生工業	針生 孝さん 109
準優勝	(有)針生工業	針生 恵美子さん 110
第3位	(有)ケイシン	庄司 俊充さん 111

【ホールインワン賞】

株大広塗装工業	中鉢 広さん	ききょう⑤
大同生命保険(株)仙台支社	伊藤 暉英さん	あかまつ⑥
(株)ミヤックス	大場 美恵さん	あかまつ⑥



集合写真



ホールインワン賞



上位3名のプレイ

黒川支部 おおひら万葉パークゴルフ場周辺の清掃活動を実施

黒川支部(松川利守支部長)では、去る10月1日(土)8時集合で、パークゴルフ大会前の時間を利用して、会場周辺の清掃活動を行いました。集合した頃は放射霧が発生して視界が悪かったのですが、だいに霧が晴れ、作業が終わる頃には、空のみならず気分もスッキリ明るくなりました。

【参加企業名】(順不同)

(株)ルミエール、(有)狩野造園、(株)大広塗装工業、(有)松田商店、花そう(株)、(株)仙台銀行吉岡支店、大同生命保険(株)仙台支社、ウエノ設備(株)、嶺電工業(株)



朝の挨拶



第15回税に関する絵はがきコンクール選考会を開催

女性部会(田中くに子部会長)では、去る9月22日(木)に仙台北税務署において、税に関する絵はがきコンクールの選考会を開催しました。

仙台北税務署管内の公立・私立・国立の小学校83校の主に6年生に募集を依頼したところ、34校より403点が集まりました(昨年は24校763枚)。

選考人は、女性部会メンバーのほか及川公益事業推進委員会副委員長、そして仙台北税務署より畠山署長、武藤副署長、板垣法人課税第一部門統括国税調査官の同席をいただき、優秀作品10点を選びました。画材道具の特徴を生かした彩り豊かな作品もあり、子どもたちの表現力と理解力に圧倒された時間となりました。

入賞作品は、ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

女性部会会員大募集！入会初年度は年会費無料です。



『食品ロス削減啓蒙事業 食品ロスをなくそう～SDGsのススメ～』を開催！

青年部会(沼田隆部会長)では、去る9月27日(火)18:30～「エル・パーク仙台」にて『食品ロス削減啓蒙事業』として、食品ロス削減アドバイザー・冷蔵庫収納家の福田かずみ氏を講師にお招きし「日本の食品ロスの実績と冷蔵庫収納術」と題してご講演をいただき、部会員35名・一般11名・オンライン配信21名の参加がありました。

当日は、社会問題でもある食品ロスについての実態やSDGsとの関係を学んだほか、ストレスフリーの冷蔵庫整

理術を構築された経験と実績がもたらすアイデアの数々を惜しみなくご教示いただきました。普段の生活でも直ぐに実践できそうな内容で参加者は熱心に耳を傾けておりました。質疑応答では身近なテーマで関心も高いこともあり、多くの質問が飛び交い大変盛り上がる場面もありました。

その後の懇親会もコロナ感染症対策を万全にして行い、親睦を深めることができ大変有意義な事業となりました。

青年部会会員大募集中！詳しくは→ <http://www.yg88.com/>



支部別会員数 2022年9月30日現在

法人会入会のお声がけをしよう！

黒川
225社 (±0)

泉東
239社 (±0)

泉西
219社 (-1)

宮城
169社 (-1)

北西
326社 (±0)

中央
254社 (+1)

北東
311社 (-1)

管轄外の賛助会員
77社 (+5)

合計1,820社 (+3) ※()内は先月末からの増減 ※管轄外の賛助会員は、仙台北税務署管轄外に所在する法人及び個人等。

今年こそ

年末調整を電子化しましょう!

「年末調整手続の
電子化に向けた
取組について」ページ



年末調整の電子化とは、①控除証明書等の電子データを利用し、②控除申告書を電子的に作成・提出することをいいます。

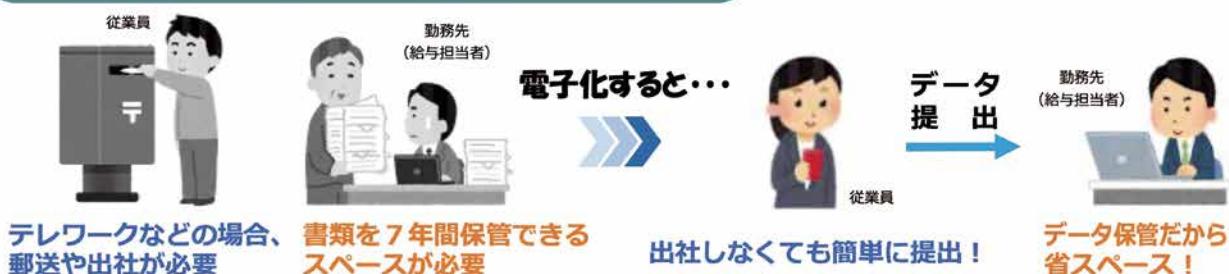
※年末調整を電子化するには、電子化に対応した市販ソフトウェアまたは国税庁が提供する年末調整申告書作成用ソフトウェア(年調ソフト)が必要です。

電子化のメリット

年末調整関係書類のチェック事務が削減



年末調整手続がペーパーレス化

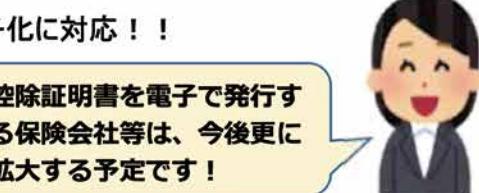


控除証明書の電子化の状況

生命保険会社が発行する控除証明書の 約85%
損害保険会社が発行する控除証明書の 約90%

注1) 令和3年10月現在

注2) 生命保険会社においては「契約件数」を、損害保険会社においては「払込保険料」を基に電子化の割合を計算



安心できると、
新しい未来が見えてくる。
37万社の中小企業を支える責任。

Daido 大同生命

仙台支社/宮城県仙台市青葉区大町1-1-1
(大同生命仙台青葉ビル3F) TEL 022-221-5486

さあ、保険の新次元へ。
T&D 保険グループ

企業保障

ボーグル 2004年

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!
Business Guard

AIG損害保険株式会社 仙台支店 TEL.022-221-2532

高齢者の交通事故保険
ハイパー任意労災
雇用保険複合保険

企業内に適用される賃金保険
STARS

火災保険複数棟建物
プロパティーカード
・企業地盤保険

個人情報の漏洩に伴う損害
情報漏えいカード

B-152285 2020-01

Aflac 「生きる」を創る。

仙台総合支社
〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
TEL 022-876-505

発行所／公益社団法人 仙台北法人会 発行人／会長 菅原 裕典
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3番22号(仙台ビルディング6階) 電話／022(263)0151 FAX／022(268)0205
編集／公益事業推進委員会 委員長 日下 邦明 印刷／笹氣出版印刷株式会社

きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。



きたほ
Hot Line
<https://kitaho.or.jp/>
仙台北法人会 検索